

2014年9月9日  
株式会社東京機械製作所  
コダック合同会社

## 東京機械製作所、新聞印刷のハイブリッド化推進に向けて

### コダックと基本合意

～Kodak Prosperインクジェット プリンティング システムを

当社 新聞用オフセット輪転機に搭載～

株式会社東京機械製作所（本社/東京都、代表取締役社長 芝 龍太郎、東証第一部上場、コード6335、略称TKS、以下東京機械）とコダック合同会社（本社/東京都、代表執行役員社長 藤原 浩、以下コダック）は、新聞分野での高付加価値バリエブル印刷の実現に向け、東京機械製の新聞用オフセット輪転機に、Kodak Prosper S20/S30インクジェット プリンティング システムを、国内においてオプションとして搭載することに基本合意しました。今回の基本合意により、私どもは、新聞業界におけるハイブリッド印刷の普及を、さらに加速させたいと考えております。

東京機械の常務取締役 営業統括、木船 正彦は次のように述べています。  
「東京機械製の新聞用オフセット輪転機に、コダックのProsper Sシリーズプリントヘッドを搭載することで、今後、新聞印刷の未来が大きく開けるのではないかと期待しています。私どもは米国 NEWSWEB 社とハワイ 報知社において稼働中の JETLEADER1500を『フルデジタル方式による新聞印刷』用として新聞社様などにご提案しています。さらに今回のコダックとの基本合意によって、『ハイブリッド方式による新聞印刷』という新たなソリューションもご提供できることとなります。究極の新聞印刷デバイスである新聞用オフセット輪転機に、コダックのProsper Sシリーズプリントヘッドを搭載することにより、これまでにはない新たな付加価値を提供できるものと確信しています」

コダックの代表執行役員社長、藤原 浩は次のように述べています。  
「コダックのProsperの技術は、既に先行導入されている新聞社様では、ビンゴやおみくじなどのバリエブル印刷を行うという画期的な試みをスタートし、読者や広告主から大きな反響を得ています。この度の東京機械との基本合意により、これまでは難しかったバリエブルコンテンツと印刷後工程との連携についても、新たな道筋を作ることができたとと言えます。これは、東京機械という優れた技術を有する印刷機ベンダーからの協力がなければ成し得ないことであり、新聞の媒体価値向上にとって大きなメリットになると思います。先進的なインクジェット技術を有するProsperは、既に商業印刷の分野において全く新しいマーケティングならびに広告手法のひとつとして付加価値の創出に貢献しています。今回、Prosperの技術が新聞業界に導入されることで、新聞印刷分野に大きな変革をもたらすものと期待しています」

Prosper S20/S30は、新聞用オフセット輪転機向けに開発された世界最高速のスピードを誇るインクジェットプリンティングシステムで、Prosper S20は毎分600m、Prosper S30は毎分900mの印字を可能にします。

新聞用オフセット輪転機にコダックのインクジェット プリントヘッドを搭載したシステムは既に世界で導入が始まっており、ドイツのアクセルシュプリンガー社やイギリスのNews UK社などでは、付加価値の高いパーソナライズ印刷サービスを展開しています。

※JETLEADER は、株式会社東京機械製作所の登録商標です。

※Prosper、Stream は、イーストマン・コダック社の商標です。



Kodak Prosper S シリーズ インクジェット プリンティング システム



東京機械製作所製 新聞用オフセット輪転機 COLOR TOP® シリーズ

＜この件に関するお問い合わせ先＞

◆報道関係者

株式会社東京機械製作所 第一事業部国内販売グループ

TEL : 03-3451-7329

コダック合同会社 広報

TEL : 03-5577-1300

FAX : 03-5259-9365

◆ユーザー

株式会社東京機械製作所 第一事業部国内販売グループ

TEL : 03-3451-7329

コダック合同会社 グラフィック コミュニケーション事業本部 TEL : 03-5577-1200